

2022
12Miss Japan News
ミス日本ニュースVol.213
2023年1月4日発行
一般社団法人ミス日本協会

「ミス日本」は本協会の登録商標です。

12月の活動ピックアップニュース

12月7-9日 SDGsWeekEXPO展 水を巡る冒険
水の天使が案内役

ミス日本「水の天使」の横山莉紗が、東京ビックサイトで開催された大規模SDGs展の水循環ブースに登場。3日間にわたり、来場した子どもたちに水循環の大切さや、環境に果たす役割を、熱く優しく教えておりました。

12月7日

SDGsWeekEXPO
WOODデザイン賞 表彰式

みどりの女神の成田愛純が、SDGsWeekEXPO初日に行われたWOODデザイン賞表彰式に登場。シンポジウムの司会も務めました。8回目の今回からは、農水大臣賞、経産大臣賞、国交大臣賞、環境大臣賞の4つが設けられ、受賞作品は会場にも展示。そのデザイン性の高さに、成田も目を奪われていました。

12月5日 ミス日本コンテスト開催告知&
ファイナリストお披露目記者発表会

第55回ミス日本コンテストに出場する13名のお披露目会。メディアの前で自己紹介とSDGsへの実践事項を発表。大会当日まで研鑽を積み続けます！

12月6-24日 Mysta特別企画
ファイナリスト人気投票

アプリMystaにてファイナリスト13名への一般人気投票を開催。**人気投票の栄冠に輝いたのは5番の上村さや香さん**(23歳 慶応大学大学院)でした！おめでとうございます！

12月5日

スポーツニッポンフォーラム
FOR ALL2022 表彰式

スポニチによる1年の総まとめ表彰式。車いすテニスの国枝選手、やり投げの北口選手、ゴルフの馬場選手、そしてプロ野球の村上選手が表彰。GP河野とミス着物の佐藤が祝福しました。

今年は1月23日、月曜に！

第55代ミス日本誕生

現存するミスコン史で最も古い1950年に初回が行われたミス日本コンテスト。今年2023年に第55代のミス日本が誕生します。当日は午前10時半から会場の様子をYoutube配信致します。URLは直前になりましたら公式サイトに掲載します。13名のファイナリストたちは弁護士や医者を目指す者、元プロスポーツ選手、シンガーソングライターなど、様々な分野を目指す女性たちです。お楽しみに！

12月10日

AOAartワークショップ
自閉症者の作品作りを支援

ミス日本GP河野が、自閉症者支援のAOAartが主催したワークショップに登場しました。自閉症者の方々による作品作りを支援します。AOAでは作品作りをグッズや展示会にまで発展させ、自閉症者や本人家族の社会参加と自立を促します。参加者全員で青を基調とし、先入観のないアート作品づくりにみんなが夢中で過ごした一日でした。

12月10日

かながわトラストみどり財団
緑化運動育樹運動コンクール

みどりの女神の成田が、小学生や中学生らが多く参加するポスター・標語コンテスト表彰式の司会を担当。子どもたちの熱のこもった作品の受賞を祝福しました。

12月18日

全東京写真連盟
上野振り袖撮影会にてモデル

ミス日本ミス着物の佐藤梨紗子と、水の天使横山莉彩

12月25日

極真空手
全日本空手道選手権大会

ミス日本グランプリの河野が、極真空手の空手道選手権大会の表彰式にプレゼンターとして登場しました。男女それぞれの部の優勝者に花束をお贈りました。

空手に身を投じる選手たちの真剣さ、あまりのかわいさに河野は感激したようで、すぐに空手体験を申し込んだほどでした。

12月27日

長野県北相木村
キノハナ作成体験

みどりの女神成田が、人口650人の長野県北相木村を訪れ、木でできた造花「キノハナ」の作成に挑みました。山間の村にて、地元の方々が林業の末に捨てられるかんなくずに注目。技術を磨き、とても美しい花に仕上げていきます。そのデザイン性は高く、WOODデザイン賞も2019年に受賞。

成田は教えてもらいながら、キノハナを作り上げていきます。キノハナは第55回ミス日本コンテストの審査員バッジとして使用され、またキノハナの花束は次のみどりの女神受賞者に贈られます。

12月の活動

- 1日 シーバードJAPANカレッジ2022in仙台
ミス日本協会講演/あい
- 2-5日 **ファイナリスト向け勉強会 第3期**
- 5日 ミス日本コンテスト開催告知&
ファイナリストお披露目記者発表会**
スポーツニッポンフォーラムFOR ALL /河野,佐藤
- 7日 SDGsWeekEXPO ウッドデザイン賞表彰式 /成田
- 7-9日 SDGsWeekEXPO 水循環ブース案内役 /横山
- 9日 日本海事広報協会 冊子海員 取材/属
- 9-25日 MYSTA特別企画 ファイナリスト人気投票
/ファイナリスト13名
- 10日 AOAart 自閉症者支援ワークショップ /河野
かながわトラストみどり財団
令和4年度緑化運動育樹運動コンクール表彰式/成田
- 18日 全東京写真連盟 上野振り袖撮影会/佐藤,横山
- 25日 極真空手 全日本空手道選手権大会 花束贈呈 /河野
- 27日 長野県北相木村 キノハナ作成体験/成田
- 31日 年末ジャンボ宝くじ 抽選会立会人 /河野

1月の予定

- 6日 日本下水道施設業協会 賀詞交歓会/横山
- 7-8日 **ファイナリスト向け勉強会 第4期**
- 12日 障害者福祉施設ゆめまーる訪問/河野,属,佐藤
- 16日 日本内航海運組合総連合会 賀詞交歓会/属
- 22日 **前夜祭激励会**
- 23日 **第55回ミス日本コンテスト2023**
- 25日 日本ダクトイル鉄管協会セミナーin千葉/横山
- 26日 国土緑化推進機構
協働によるこれからの森林づくり 司会/成田
- 27日 やまがた森林ノミクス県民ミーティング 司会/成田
- 28日 琵琶湖総合開発「琵琶湖の水へのメッセージ」/横山
- 31日 WOODコレクション OPゲスト/ 2023みどりの大使

12月のメディア

5日 ミス日本コンテスト開催告知記者発表に伴う報道
スポニチ始め、スポーツ新聞各紙やWEB報道など多数

毎日キレイ、中日スポーツ、ACTRESS PRESS、
MAiDiGi、WWSチャンネル、東スポWEB、
ビューティページエントメディア

13-24日【WEB】Deview ファイナリスト日替わり紹介
6,13日 スポニチフォーラムForAll 記事掲載/河野,佐藤

【新聞】 摂食障害は恥じゃない 共同通信取材配信/河野

5日 東京新聞 6日 埼玉新聞、長崎新聞

7日 信濃毎日新聞 9日 中國新聞

14日 北海道新聞、四國新聞

15日 熊本日日新聞 20日 愛媛新聞

22日 岩手日報 25日 宮崎日日新聞

27日 東奧日報 28日 信濃每日新聞

28日【新聞】信濃毎日新聞 キノハナ作成体験/成田

2,9,16,23日【WEB】FITNESS LOVE ミス日本便り掲載

【冊子】日本下水道協会「下水道協会誌」寄稿/横山

【冊子】林野庁「情報誌林野」寄稿/成田

【冊子】全日本海員組合会報誌「海員」寄稿/属

[illegible]

埼玉新聞 摂食障害は恥じゃない

[illegible]

北海道新聞 摂食障害は恥じゃない 1面TOP掲載

[illegible]

信濃毎日新聞 キノ八十体験

ファイナリスト勉強会 第3期

内面の美、外見の美、行動の美

これら3つの美を磨き、将来の夢を叶える実力を身につけます。



森林・林業の明るい未来に向けて 国土緑化推進機構&林野庁



ミス日本みどりの女神は、森林や林業界の優れた取り組みを発信する存在として業界の期待を背負い、その期待に応えることが求められる存在です。

そんな日本の森林や林業を学ぶため、林野庁にて広報官の服部先生と、国土緑化推進機構の林部長による講義が行われました。人の手の入った森林は「植えて、育てて、伐って、使って、また植える」のサイクルが重要なことを数多くの事例で学びます。講演最後には林野庁長官や幹部への質問交流会。講義により森に対する常識が覆ったファイナリストたちから数多くの質問が飛びました。



SDGsで自分を変える、 未来が変わる



SDGsを日本に普及させるために、翻訳と広報を指揮した博報堂DYホールディングスの川廷昌弘先生による講義。よりよい社会になるために、「キレイゴト」で勝負できる世の中にするために、SDGsを発信を通じて考え抜いた社会へのコミュニケーション。その情熱と工夫に触れ、ファイナリストは社会に貢献したい気持ちが刺激されました。



現代アートの世界



森美術館の元館長、南條史生先生による現代アートの世界の講義。開催中の展覧会を鑑賞しながら、作家の背景、制作背景について解説。アートが示すのは作家の方々の心情や表現したい「なにか」の強いほとばしり。ギャラリートークの後は質問に応じてくださり、経済とアートの関係など、現代アート界の発展のために、TOP層の考えを知る貴重な機会となりました。



能の所作動作



日本で最も古い能の流派、金春流の櫻間家第21代当主、櫻間右陣先生による能の所作動作の講義。全員が和装姿で集合し、まずは能の歴史を学びます。その後はお稽古場にあがり、所作のひとつひとつに込められた意味を解説していただきながら、練習をしていきます。日本の伝統文化を体全体で感じ取る機会となりました。

3つの美とは？

内面の美

内面の美は、私を構成する要素を知ること、自分のルーツをたどることです。日本文化や伝統の他、自分の両親や祖先、育った土地や学校など、**自らを構成する要素を学びほぐす**ことで、自らの自信の土台を築きます。

外見の美

日々の鍛錬や選択の積み重ねを指します。親から受け継いだ体や資質をどう活かすのか、食べ物は何を選ぶのかなど**毎日の選択が外見を作ります**。繰り返し鍛錬することで技術が身につく、オーラ形成に繋がります。

行動の美

行動の美とは、人生の目的を持ち、それに至るための目標を持つことです。目的や目標は挑戦して得られる経験とともにどんどん変更して良く、**周囲を魅了して協働に導くチカラ**となります。内面と外見の両方が欠かせません。



アーモンドミルクピューアパウダーと 在来大豆の味噌仕込み



アースフードプロデューサーの新納平太先生による日本食を考える講義と味噌づくり体験。蒸した大豆を素手でこねて味噌を仕込みます。肌の常在菌を活用し、発酵について学びます。ゲスト講師の睡眠インストラクター西川ユカコ先生からは睡眠の最新研究について講義。食と睡眠の質を向上することで人生のパフォーマンスを向上します。最後には新納先生による体の中からキレイになるお弁当を美味しくいただきました♪



テイストマーケット 内なる自分にファッションを統合



堀口桂子先生によるファッション分析の講義。ファッションテイストについて基礎理論を学び、さらにファイナリストそれぞれのカラー診断を経て、ファッション傾向を見つけていきます。いままで曖昧だった衣装選びに指針をもたらし、より分析的に見る目を養います。講義を受けたあとはすぐにお洋服の買い物に出かけたいくなるような学びの時間でした。



ビューティエクササイズ 特別指導



スリムビューティハウスと、スリムビューティハウスアカデミーによる国際マナーと東洋美容理論、そしてビューティエクササイズの講義。金田有加先生からは豊富な海外経験から見出した、生き抜くための3つの視点を紹介。中山先生は東洋医学に基づいたツボ刺激によるセルフケアの手法を教えてくださいました。最後にジョンカス山岡先生によるエクササイズでは、楽しく笑いながらミニゲーム形式で体を動かし、立体的な表現力を自然に身に付けていきました。

今月のカリキュラム

3日

「森林・林業の明るい未来に向けて」：林野庁広報官 服部浩治先生、国土緑化推進機構 林視先生

「SDGsで自分を変える、未来が変わる」

：博報堂DYホールディングス 川廷昌弘先生

「現代アートの世界」：森美術館元館長 南條史生先生

3日

能の金春流櫻間家第21代当主

櫻間右陣先生による「所作、動作の講義」

4日

「アーモンドミルクピューアパウダーと在来大豆の味噌仕込みと、強い心と体を作る睡眠」

：アースフードプロデューサー 新納平太先生

睡眠インストラクター 西川ユカコ先生

「テイストマーケット

～内なる自分にファッションを統合」：堀口桂子先生

5日

ビューティエクササイズ特別指導

「チャンスを掴む女性になるために。必要な3つの視点」

：スリムビューティハウスアカデミー校長 金田有加先生

「セルフマッサージ」

：スリムビューティハウスアカデミー講師

中山真由美先生

「ビューティエクササイズ」

：スリムビューティハウスアカデミー講師

ジョンカス山岡有美先生

5日午後

報道向け 記者発表会